

## 親子学び合い事業の実施

親子学び合い教室『ネット時代の歩き方講習会』は、子どもたちの身近にある情報機器（パソコンやスマートフォンなど）とどのように向き合っていくべきかを親子で考える場となっています。

今年度は7校での実施を予定しており、現時点で6校が終了しました。インターネットとの正しいかわり方とリスクを理解し、上手に活用して情報化社会を健全に生き抜いていただけることを期待しています。

## 受講した感想

### 5月6日 石橋中学校

- ▶ 昔は、「子どもに危険な人が近づいてくる」ことで犯罪が起こっていたが、今はスマホがあることで「子どもから危険な人に近づいていく」という形で犯罪に巻き込まれてしまうということを知り、恐ろしく感じました。そして、自分はそういった事とは無縁だろうと思っていましたが、このような考え方をしている人こそそうっかり犯罪に巻き込まれてしまうかもしれないとも思い、今後は気を付けようと思いました。（中3・男子）



- ▶ 今回の講習会では、スマホは正しく使えばたいへん便利な道具ですが、間違った使い方をするととても危険なものになることを子どもたちが意識する良い機会になりました。家庭でも話し合いながら、安全に使用していきたいと思います。（保護者）

## 子どもなんでも発表会について

市内小学校に在籍する児童を対象に、自主的に特技や好きなことを発表する機会を設け、児童の自己肯定感の向上を目的とした事業です。新型コロナウイルスの影響により、令和2・3年度は中止となりました。今年度は下半期での開催を予定しておりますが、感染症対策のための開催方法等を検討してまいります。

## コロナ感染防止対策の薬品配布

昨年度は、例年補助金を支出している小中学校音楽祭や子どもなんでも発表会が中止となったため、代替事業として学校には石けん液、保育所・幼稚園・児童館等には消毒液を配布しました。感染症予防対策に役立てていただければ幸いです。

### 6月17日 緑小学校

- ▶ ぼくが、今日の講演で心に残った言葉は、「インターネットを使ったゆうかいは、昼間に堂々と起こる。」ということです。ぼくが想像していたゆうかいは全く異なっていてびっくりしました。インターネットは、知らない人とはなれた所で話せる、とてもこわいものでした。インターネットとの付き合い方しだいで、自分の味方にも、悪い人の味方にもなることも知りました。これからケータイを持った時には、自分で良いか悪いか判断しながら、使っていきたいと思いました。（小6・児童）

- ▶ 私はこの授業で、ネットと私はうまく付き合っていくことが大切だと感じました。ネットは、何に使うのかによって便利かきけんかが変わるなど分かりました。だから、自分で身を守るか、断れる力を身につけようと思います。そして自分で自分の楽しみを見つけて、作ってみようと思いました。また、スマホは便利すぎる道具なんだと感じました。だから、自分で考えたり、困ったり、覚えたりすることができなくなってしまうことがあると知りました。なのでこれからは、ネットにたよりすぎないようにして、自分でよく考えてから使っていこうと思います。そして、自分に自信をつけ、前向きになれるようにしたいと思いました。

これからは、ネットにまどわされずに、日中に堂々とだれにもばれずに行われる犯罪にもまきこまれないようにしたいです。そして、大人に成長できる人でいたいと思います。（小6・児童）

